

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2014-169612(P2014-169612A)

【公開日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【年通号数】公開・登録公報2014-050

【出願番号】特願2013-58964(P2013-58964)

【国際特許分類】

E 04 H 12/20 (2006.01)

【F I】

E 04 H 12/20 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月13日(2015.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

地面に立設し、ネット体を吊り張りした複数の支柱を補強するべく、隣接する支柱の上下方向で2本を交差して交互に連結する支線ワイヤーのうち、負荷のかかる支柱間で一方の支柱の上端側に連結し、他端側を他方の支柱の下端側に連結された第1支線ワイヤーと、他方の支柱の上部側に連結された第2支線ワイヤーの下端側に支線ロット棒を連結し、該支線ロット棒の先端側に地面に埋設するアンカーを固定したことを特徴とする支柱用の支線ワイヤー。

【請求項2】

地面に所望の間隔で支柱を立設し、該支柱間にネット体を吊り張りし、隣接する支柱の上下方向で2本を交差して交互に連結することで支柱を補強する際、負荷のかかる支柱間で第1支線ワイヤーの一方を支柱の上端側に連結し、他端側を他方の支柱の下端側に連結するとともに、第2支線ワイヤーの一方を他方の支柱の上端側に連結し、下端側に支線ロット棒を連結し該支線ロット棒の先端側にアンカーを連結した後、該アンカー部分を地面に埋設することで各支線ワイヤーの引張力方向を調整することを特徴とする支線ワイヤーの取り付け方法。